

■9月22日 (月) 午後

会場	工 資-127	工 資-224	工 資-321	般 1 -302
	(定番) 深成岩・変成岩*	(定番) ノンテクトニック構造	(トピック) 地球史とイベント大事件 4	(定番) 岩石・鉱物の破壊と変形
	座長: Satish-Kumar M. (R2-09~12), 池田剛 (211-213), 岡本 敦 (214-216)	座長: 永田秀尚 (166-167)	座長: 黒田純一郎 (30-34), 小宮 剛 (35-38), 山口耕生 (39-42)	座長: 河野義生 (134-137), 武藤潤 (138-141), 西川治 (142-145)
14:00	14:00 R2-09 (鉱物) 薩摩半島野間岬変成岩中の苦鉄質グラニュライトの変成条件. 池田 剛・平峯 綾	14:00 O-166 黒瀬川帯伊野層の片岩中に発達するノンテクトニック褶曲構造. 柏木健司・横山俊治・山梨太郎	14:00 O-30 中期白亜紀海洋無酸素事変1aおよび1b層準におけるケロジェン分析による古環境変動の検討. 岡野和貴・沢田 健・小刀欄宅朗・西 弘嗣	14:00 O-134 一面せん断試験による粘土鉱物のメカノケミカル反応. 滝沢 茂・小澤佳奈
	14:15 R2-10 (鉱物) ラダックヒマラヤ・ショック縫合帯バンゴン変成岩塊中ザクロ石-藍晶石-十字石片麻岩: ヘアピン時計回りP-T経路. Thanh Ngo Xuan・Sajeev Krishnan・板谷徹丸・Ahmad Talat・小嶋 智・大谷具幸・永広昌之	14:15 O-167 山瀬地すべり体内部構造の検討. 林 信雄・西園幸久・後田弘孝	14:15 O-31 鉛直一次元海洋生物化学循環モデルを用いた海洋無酸素イベントの発生条件に関する研究. 尾崎和海・田近英一	14:15 O-135 常温圧縮破壊および常温低すべり速度実験による石英粉砕粒子の形状と結晶性. 小澤佳奈・滝沢 茂
	14:30 R2-11 (鉱物) Multi-stage metamorphism of the Aktyuz HP metamorphic rocks, Kyrgyz Tien-Shan. Orozbaev R.T.・Takasu A.・Bakirov A.B.・Sakiev K.S.・Tagiri M.	(定番) 応用地質一般	14:30 O-32 アジア内陸の砂漠堆積物から見る白亜紀“温室期”における大気循環システムの進化. 長谷川精・多田隆治・Jiang Xincheng・菅沼悠介・Imsanur Suvapak・Charusiri Punya・Ichinnorov Niiden	14:30 O-136 石英粒界の結晶方位差とエッチング効果の関係: マイロナイト中の石英集合体の粒界抽出法. 半田さつき・高木秀雄・重松紀生・金川久一
	14:45 R2-12 (鉱物) 九州黒瀬川帯の藍閃石片岩相の珪質変成岩中のhowieiteと共存するMnに富むスティルプノメレンの組成多様性. 似吹大・平島崇男・藤本善航・高谷真樹・三宅 亮	★特別サブセッション: 岩手・宮城内陸地震	14:45 O-33 太平洋におけるテチス型生物群の消滅が示す白亜紀中期の生物地理変革イベント. 伊庭靖弘・佐野晋一	14:45 O-137 剪断変形実験による人工水晶単結晶のファブリック発達. 武藤 潤・タリス ジャン・ハイロブロンナー レネー
	15:00 O-211 1/5万地質図幅「日比原」における四国中央部三波川帯の岩相構造と南北断面. 青矢陸月	14:30 座長: 西山賢一 (243-246), 横田修一郎 (247-252)	15:00 O-34 北部北上帯の遠洋成深海相ベルム紀/三疊紀境界層セクションにみられるベルム紀末の放射虫の減少と有機炭素量の増加. 高橋 聡・山北聡・鈴木紀毅・海保邦夫・大庭雅寛・掛川武・永広昌之	15:00 O-138 斜長岩の弾性波速度: 温度・組成依存性. 河野義生・三宅 亮・石川正弘・有馬 眞
	15:15 O-212 四国中央部三波川帯: 瀬場地域のオンファス輝石を含む変泥質岩について. 額綱佑衣・榎並正樹・水上知行	★特別サブセッション: 岩手・宮城内陸地震	15:15 O-35 (招待講演) 先カンブリア代の知られざる大進化: 地球最古の生態系誕生から多細胞生物の誕生まで. 高井 研	15:15 O-139 差応力値の比較: マイクロブーディン法一方解石双晶法一再結晶粒径法. 増田俊明・三宅智也・岡本 敦
	15:30 O-213 四国中央部三波川帯の灰曹長石・黒雲母帯の変成P-T履歴. 青木一勝・北島宏輝・高畑直人・佐野有司・丸山茂徳	14:45 O-244 2008年岩手・宮城内陸地震による墓石転倒率の分布. 石渡 明・小栗尚樹・原田佳和	15:30 O-36 四種硫黄同位体分析による~29億年前の大気酸素濃度の推定. 鶴岡昂・上野雄一郎・小宮剛・西澤 学・吉田尚弘・丸山茂徳	15:30 O-140 微分干涉顕微鏡で観察される鹿塩マイロナイトの細粒化における動的再結晶作用. 豊原富士夫・藤本ゆかり・隈猛・梅崎基考
	15:45 O-214 ざくろ石中のLuおよびHfの分布・Lu-Hf年代解釈における重要性. 遠藤俊祐・Wallis Simon・浅原良浩・平田岳史・Anczkiewicz Robert	15:00 O-245 岩手宮城内陸地震にともなうpreseismicと coseismicな地下水・温泉の変動. 大槻憲四郎・鹿島雄介・南須原美恵	15:45 O-37 (招待講演) Late Archean 海洋堆積物の地球化学: 酸化還元元素と生元素同位体比の分布. 奈良岡浩	15:45 O-141 基盤岩に発達する断層破砕帯の最新すべり面と物質移動: 阿寺断層破砕帯における例. 大谷具幸・森川公一朗・小嶋 智・各務和彦
	16:00 O-215 三波川帯変成帯の方解石を含む鉱物脈の同位体組成からみた流体移動. 諸橋啓介・岡本敦・Madhusoodhan Satish-Kumar・土屋範芳	15:15 O-246 平成20年岩手・宮城内陸地震による斜面変動の特徴. 上野将司	16:00 O-38 DXCL掘削計画: ピルバラ海岸グリーンストーン帯, 32億年前のクリバール層群の掘削報告1. 清川昌一・伊藤 孝・池原 実・北島富美雄・奈良岡浩・山口耕生・菅沼悠介・高下将一郎・坂本 亮・徳野康太	16:00 O-142 断層帯内部構造解析に向けた中央構造線の掘削. 重松紀生・小泉尚嗣・藤本光一郎・ウォリス サイモン・高橋美紀・中島 隆・木村希生・上原真一・竹下 徹・高木秀雄
	16:15 O-216 Morphological features and carbon isotopic composition of graphite in marbles from Naxos, Greece. Satish-Kumar M.・Hamamatsu T.・Wada H.・Jaszczak J.	15:30 O-247 秋田県男鹿温泉は放射能泉か? -温泉排水の高放射能スケールによるTravertineの年代測定-. 高島勲・ウォンイン クリット・白石建雄・西川 治・古橋恭子	16:15 O-39 太古代における連続的地磁気変動復元の試み. 菅沼悠介・清川昌一・伊藤 孝・根建心具	16:15 O-143 台湾チェルンプ断層における地震時の炭質物の化学変化. 廣野哲朗・大橋聖和・濱田洋平・TCDP Hole B研究グループ
		16:00 O-249 熊本県観音岳の残丘地形形成にかかわる特徴的な地質構造と斜面崩壊タイプ. 木村健志・横田修一郎	16:30 O-40 Archean Biosphere Drilling Project (ABDP) 試料による約34.6億年前のMarble Bar Chertの地球化学: 鉄酸化物の形成プロセスと海洋の酸化還元状態. 山口耕生・加藤泰浩・中村謙太郎・鈴木勝彦・根建心具・Hickman Arthur	16:30 O-144 地震性断層すべりに伴う炭素鉱物の消失. 大橋聖和 (講演中止)
		16:15 O-250 系統的割れ目に規制された岩盤崩壊の例. 田近 淳	16:30 O-41 太古代のアルカリ性熱水. 渋谷岳造・小宮剛・中村謙太郎・高井 研・丸山茂徳	17:00 O-42 大陸地殻の形成とリサイクリングを組み込んだ大陸成長史のモデリング. 丸山茂徳・小宮 剛
		16:30 O-251 富山県中部のせき止め湖およびせき止め湖堆積物: 抜戸溜池・桐谷・小井波・縄ヶ池. 小嶋智・永田秀尚・野崎 保・鈴木和博・池田晃子・大谷具幸・岡村祝明・近藤遼一		
		16:45 O-252 四国東部の秩父帯・御荷鉾帯に分布する地すべりのテフラによる編年. 西山賢一・北村真一・川村教一		

それぞれに (S)・(O) の通し番号がついています。\*印の合同セッションにおいては、鉱物科学会側の講演には鉱物科学会の講演番号と (鉱物) がついています。

■9月22日 (月) 午後

会場	般 1 -305	般 1 -402	般 1 -405	VBL-セミナー
	(定番) 地域地質・地域地質	(定番) 古生物	(定番) 第四紀地質	(シンポ) 高分解能火山地質
	座長：小田原啓 (87-90), 鈴木茂之 (91-94), 大久保弘 (95-96)	座長：北村晃寿 (168-174, 176-177), 生形貴男 (175)	座長：瀬戸浩二 (267-270), 渡邊正巳 (271-274), 竹下欣宏 (275-277), 吉越正勝 (278-279)	座長：及川輝樹・下司信夫・伴 雅雄・奥野 充
14:00	14:00 O-87 京都府, 神吉盆地の70mボーリングコアに含まれる大山起源の中期更新世テフラ. 小滝篤夫・加藤茂弘・木谷幹一・牧野州明・三宅康幸	14:00 O-168 山口県西部の中部ジュラ-最下部白亜系から産出する歌野・清末両植物群の比較およびその層序学的意義. 河村博之	14:00 O-267 中海の閉鎖性水域の開削のための自然放射能調査と湖水の現状野村律夫・瀬戸浩二・井上陸夫・入月俊明	14:00 趣旨説明. 世話人一同
	14:15 O-88 石川-富山県地域, 鮮新-更新統大桑層下部における火山灰層と貝化石密集層を鍵層とした高精度層序の試み. 大久保弘	14:15 O-169 被子植物バイオマーカーを用いた北海道下部白亜系における被子植物の出現年代の検討. 中村英人・沢田 健・高嶋礼詩	14:15 O-268 唐の浜層群六本松層の新露頭について (速報). 武智賢樹・鹿島愛彦	14:10 S-16 (招待講演) 高分解能なテフラ層序学の構築. 奥野 充
	14:30 O-89 千葉県北東部における下総層群指標テフラ Yb1. 中里裕臣・佐藤弘幸	14:30 O-170 植物化石の抵抗性高分子からの分子古生物学的研究~北海道および中部日本の第三紀植物化石を例にして. 沢田 健	14:30 O-269 豊橋平野の第四系層序. 中島 礼・堀 常東・宮崎一博・西岡芳晴・尾崎正紀	14:30 S-17 (招待講演) 年輪年代学的手法による火山活動の年代決定. 星野安治・及川輝樹
	14:45 O-90 関東山地北西縁部における中部中新統の地質学的研究. 川崎稔平・向井理史・小坂共栄	14:45 O-171 三重県大紀町の四万十帯北縁部から産した放散虫化石. 山梨太郎・柏木健司	14:45 O-270 伊勢湾・三河湾における現生底生有孔虫群集の分布. 横井大作・阿部 理	14:50 S-18 (招待講演) ルミネッセンス法を用いた火山噴火年代測定法の最近の進展. 宮入陽介・近藤玲介
	15:00 O-91 カンブリア紀を源岩とする日立変成岩の地史—SHRIMP年代測定による結果. 田切美智雄・森本麻希・横須賀歩・望月涼子・Dan Dunkley・足立達郎	15:00 O-172 岩手県二戸地域の下部中新統四ツ役層からの Vicarya (腹足綱) の発見とその意義. 松原尚志・小守一男	15:00 O-271 石油コンビナート後背地域の表層堆積物中に捕りこまれた大気汚染物質抽出. 金井篤史・香村一夫	15:10 S-19 (招待講演) 伊豆・小笠原弧基盤岩類のジルコンU-Pb年代: 数百万年~数十万年単位の SHRIMPジルコン年代測定の適用例. 谷健一郎・Dunkley Daniel・石塚 治・及川輝樹
	15:15 O-92 北上山地の地質研究—この25年の進展—. 永広昌之	15:30 O-173 富山県高岡市の鮮新統頭川層から産出した海牛化石. 長澤一雄・葉室麻吹・水上輝男・安田俊雄・中川賢勇・葉室俊和・藤井昭二	15:15 O-272 野尻湖層立ヶ鼻砂部層の河川-湖システムにおける洪水堆積物. 竹下欣宏・野尻湖地質グループ	15:30 S-20 (招待講演) 変質火山灰を使った火山システムの理解とその展望. 大場 司
	15:30 O-93 秋田県出羽丘陵島田目断層群に関連する新第三系の変形構造. 吉田昌幸・西川 治・奥平敬元・白石建雄	15:45 O-174 Spatial and Temporal Variations in Pleistocene Coral Assemblages in the South and Central Ryukyu Islands. Humblet Marc・Yasufumi Iryu	15:30 O-273 長野市信更町に分布する高野層に記録された MIS 5e (Eemian) の湖底環境. 伊藤拓馬・公文富士夫・坂本竜彦・飯島耕一	15:50 S-21 (招待講演) 高分解火山活動史に基づく活火山の岩石学. 伴 雅雄
	15:45 O-94 青森県南西部, 碓ヶ関カルデラ地域に分布する鮮新世火山岩類の層序. 近藤稔・山元正継・安井光大・石川泰己・松田光明・松島桂英	16:00 O-175 海底洞窟“大洞窟”における過去7,000年間の洞窟性微小二枚貝群集の時空間分布の変遷. 北村晃寿・山本なぎさ・大森明利	15:45 O-274 長野市, 高野層TKN-2007コアの層相と有機炭素 (TOC) 含有率変動. 田原敬治・公文富士夫・長橋良隆	16:10 S-22 (招待講演) 火砕堆積物のサブユニット解析から探る火山噴火のダイナミクス. 中村美千彦・佐藤典子
	16:00 O-95 北海道東部に分布する根室層群・富川累層における渦鞭毛藻シスト化石層序と古環境. 林圭一・西 弘嗣・小布施明子	16:15 O-176 八代海中央部ボーリングコアから採集された桑野幸夫標本の地質学的価値. 秋元和實	16:00 O-275 新潟県中越地域の信濃川ローム層の帯磁率. 吉越正勝・渡辺秀男	16:30 総合討論
	16:15 O-96 北海道サロベツ地域における沖積層の堆積環境変遷. 酒井利彰・井岡聖一郎・石島洋二	16:30 O-177 化石記録に見られる形態進化パターンに対する時間的平均化の影響: シミュレーションによる評価. 生形貴男	16:15 O-276 南東北地域における前期更新世の広域テフラの対比と運搬・堆積機構の検討. 酒井健志・黒川勝己	
			16:30 O-277 青森県下北半島沖の海底コアを用いた過去16万年間の古気候変動の解明. 市川 博・上林彰仁・公文富士夫・青池 寛	
			16:45 O-278 北海道オホーツク海沿岸地域の赤色土-新潟県下の生成時代と分布状況からみた-. 仲川隆夫	
			17:00 O-279 ベトナム・メコンデルタ沿岸, バードン海岸の貝形虫とその生息環境. 山口龍彦・洞口圭史・七山太・渡辺和明・田村 亨・グエンヴァン ラップ・斎藤文紀・立石 良・ターチーキム オアン・立石雅昭	

それぞれに (S)・(O) の通し番号がついています. \*印の合同セッションにおいては, 鉱物科学会側の講演には鉱物科学会の講演番号と (鉱物) がついています.